

# 募集学科・定員・学費一覧

SANKO

Resort & Sports

## 募集学科・募集定員

学 科	コース・専攻	年 限	対 象	定 員
スポーツトレーナー科 (アスレティックトレーナーコース 以外は2年次よりコース選択)	アスレティックトレーナーコース パーソナルトレーナーコース メディカルトレーナーコース ビューティートレーナーコース 栄養トレーナーコース サッカートレーナーコース 野球トレーナーコース	2年	男・女	80人
スポーツインストラクター科 (2年次よりコース選択)	スポーツインストラクターコース スポーツビジネスコース こどもスポーツコース サッカーコーチコース テニスコース スクーバダイビングコース	2年	男・女	80人
アスレティックトレーナー科	-	3年	男・女	40人
スポーツ保育科	-	3年	男・女	40人

●コースの最少開講人数5名以上に達しない場合は、開講しないこともあります。 ●定員になり次第、募集は締切らせていただきます。(告知はホームページにて行います。)

## 入学金・年間学費・諸経費 (全額納入の場合)

(単位：円)

学 科	入学金	年間学費		合 計
		授業料	施設設備費	
スポーツトレーナー科 スポーツインストラクター科 アスレティックトレーナー科	100,000 (1年次のみ)	800,000	200,000	1,100,000 (2・3年次:1,000,000) ※3年次はアスレティックトレーナー科のみ
スポーツ保育科	100,000 (1年次のみ)	750,000	200,000	1,050,000 (2・3年次:950,000)

## (分割納入の場合)

(単位：円)

学 科	入学金	前 期 分 学 費		合 計	後期分 8月納入金
		授業料	施設設備費		
スポーツトレーナー科 スポーツインストラクター科 アスレティックトレーナー科	100,000 (1年次のみ)	400,000	100,000	600,000 (2・3年次:500,000) ※3年次はアスレティック トレーナー科のみ	500,000
スポーツ保育科	100,000 (1年次のみ)	375,000	100,000	575,000 (2・3年次:475,000)	475,000

## (上記の年間学費と別にかかる費用)

教材実習費及びその他の費用(教科書代・ウェア代・実習費・検定受験料等)

学 科	1年次	2年次	3年次	備考
スポーツトレーナー科	(前期)約20~30万円 (後期)約 5~10万円	約25~40万円	-	※スポーツトレーナー科・アスレティックトレーナーコースに在籍し、日本スポーツ協会アスレティックトレーナー資格の受験希望者のうち、2年次より「アスレティックトレーナー受験対策ゼミ」の受講を希望する場合、別途約6万円が必要となります。
スポーツインストラクター科	(前期)約20~30万円 (後期)約 4~15万円	約20~26万円	-	
テニスコース	(前期)約40~45万円 (後期)約20~25万円	(前期)約40~45万円 (後期)約20~25万円	-	
スクーバダイビングコース	(前期)約50~55万円 (後期)約20~30万円	(前期)約55~60万円 (後期)約60~70万円	-	※器材購入の他に別途費用(30~50万円程度)が必要となります。
アスレティックトレーナー科	(前期)約20~30万円 (後期)約 3~10万円	約30万円	約25万円	※日本スポーツ協会アスレティックトレーナー資格の受験希望者のうち、3年次より「アスレティックトレーナー受験対策ゼミ」の受講を希望する場合、別途約6万円が必要となります。
スポーツ保育科	約40万円	約45万円	約30万円	※短期大学併修に関わる諸費用を含みます。(3年間で75万円)

※「その他の費用」には、三幸共済会費や卒業年次のみ徴収の同窓会費等が含まれます。

※使用教材の変更や各種検定料の改定などにより、上記は概算での金額となります。毎年2月に次年度前期の教材実習費が確定いたします。

※学科・コース・選択科目により金額が異なります。

## 体育教員免許取得を希望される方へ

本校では通信制大学との併修により、「中学校教諭(保健体育)1種(2種)」・「高等学校教諭(保健体育)1種」の取得を目指すことが可能です。

(学費例)

- 1年目……大学併修費(145,000円程度)+リゾスポ1年次の学費
- 2年目……大学併修費(225,000円程度)+リゾスポ2年次の学費
- 3年目……大学併修費(220,000円程度)+大学授業料(220,000円程度)
- 4年目……大学授業料(245,000円程度)

合計835,000円程度で体育教員免許の取得が目指せます

※教材実習費及びその他の費用が、4年間で別途25万円程度かかります。

## 学費・寮費サポートについて

学費・寮費サポートに関する様々な制度をご用意しております。ぜひ有効にご活用ください。

- [特待生入学制度] → P2
- [各種奨学金・教育ローン] → P13~P19
- [三幸学園初期費用軽減&学費分割制度] → P14
- [ひとり暮らし奨学生制度] → P17
- [マレア・ダイビング奨学生制度] → P17

## (学費納入に関わる補正事項)

- 学費は1年間分を全額納入することが原則ですが、分割納入も可能です。分割納入の場合、後期分は8月下旬まで、また2・3年次の学費(上記学費欄の授業料・施設設備費)の納入スケジュールも同様です。
- ご都合により、2020年3月31日(火)までに入学を辞退される場合は、入学手続き時にいただいた学費のうち、授業料および施設設備費をご返金いたします。なお、出願時の選考料および入学金は返金できません。
- 学費振込に関するご相談は、本校までご連絡ください。



# 三幸学園学費サポート制度について

SANKO

Resort & Sports

## 特待生入学制度

特待生入学制度とは、学業・人間性に優れ本校の模範となる学生に対し、学費をサポートする制度です。三幸学園では5種類の特待生を設けており、選考により特待生に合格すると、学費の一部が免除されます。

### ●特待生制度の種類と特典 (特待生には5つの種類があり、学費の免除額が異なります。)

学 科	種 類	SS特待生 年間50万円免除	S特待生 年間30万円免除	A特待生 年間20万円免除	B特待生 年間10万円免除	C特待生 年間5万円免除
2年制学科	スポーツトレーナー科 スポーツインストラクター科	100万円免除 (50万円×2年間)	60万円免除 (30万円×2年間)	40万円免除 (20万円×2年間)	20万円免除 (10万円×2年間)	10万円免除 (5万円×2年間)
3年制学科	アスレティックトレーナー科 スポーツ保育科	150万円免除 (50万円×3年間)	90万円免除 (30万円×3年間)	60万円免除 (20万円×3年間)	30万円免除 (10万円×3年間)	15万円免除 (5万円×3年間)

※返還義務はありません。(退学者は除く)  
※進級する際に、免除額の再審査があります。左記の金額は卒業時まで同じ種類だった場合の例です。

### ●三幸学園の特待生制度に合格し、SS特待生になった場合の年間納入費

スポーツトレーナー科 スポーツインストラクター科 アスレティックトレーナー科	年間学費 100万円	免除額 50万円	=	免除後の年間納入費 50万円 + 教材実習費及びその他の費用 +入学金10万円(初年度のみ)
スポーツ保育科	年間学費 95万円	免除額 50万円	=	免除後の年間納入費 45万円 + 教材実習費及びその他の費用 +入学金10万円(初年度のみ)

※年間学費に入学金は含まれておりません。 ※出願資格等の詳細は、P6、P9、P12をご覧ください。

## 選べる3つの年間学費納入プラン (金額例：スポーツインストラクター科の場合)

### 1 入学前に年間学費の支払いを済ませたい方

#### 全額納入

〈合格通知のご案内後3週間以内〉	入学金	100,000円
	+ 授業料	800,000円
	+ 施設設備費	200,000円
〈2020年3月末まで〉	教材実習費 及び その他の費用	約300,000円

### 2 年間学費を2回に分けて納入したい方

#### 分割納入

〈合格通知のご案内後3週間以内〉	入学金	100,000円
	+ 授業料	前期分 400,000円
	+ 施設設備費	前期分 100,000円
〈2020年3月末まで〉	教材実習費 及び その他の費用	約300,000円

※後期分は8月下旬までにご納入ください。

### 3 初期費用を抑えて毎月分割で支払いたい方

「入学金10万円と教材実習費及びその他の費用」のみで入学できる

## 三幸学園初期費用軽減&学費分割制度

「日本学生支援機構奨学金制度(10万円以上)」を利用した三幸学園独自の学費サポート制度です。

〈合格通知のご案内後3週間以内〉	入学金	100,000円
〈2020年3月末まで〉	教材実習費 及び その他の費用	約300,000円

### (利用申込条件)

日本学生支援機構の予約奨学生に以下の内容で採用が決定している。もしくは現在申請中・申請予定である。

- 「第二種奨学金(有利息)」の月額10万円以上  
※既に「第二種奨学金(有利息)」2万円~9万円まで予約申し込みをされている方は、本校入学後の進学届ご提出時に、貸与月額を10万円以上に変更することで、三幸学園初期費用軽減&学費分割制度を利用することができます。
- 「給付奨学金」・「第一種奨学金(無利息)」・「第二種奨学金(有利息)」のいずれかの組み合わせで合計月額が10万円以上

日本学生支援機構  
奨学金制度利用者の  
**59.5%**が併用  
(2018年入学者本校実績)

授業料+施設設備費は在学期間中に「奨学金」を利用しながら「毎月10万円ずつ」分割でお支払いいただけます。詳しい内容はP14をご覧ください。